



国際会議 6 件の東京開催が決定

— 東京の魅力を国内外に発信するMICE誘致の取組 —

東京都及び(公財)東京観光財団では、東京の魅力を国内外に発信する機会であるとともに、高い経済波及効果が期待できる国際会議などのMICE(※)の誘致を積極的に推進しています。

このたび、国内の誘致団体と連携して実施してきた誘致活動が実を結び、以下の国際会議の東京開催が決定しましたのでお知らせします。

※ MICEとは、Meeting（企業等の会議）、Incentive Travel（企業等の報奨・研修旅行）、Convention（国際機関等が行う国際会議）、Exhibition/Event（展示会やイベント等）の総称です。

東京開催が決定した国際会議

- (1) AONS & ISNCC 2027（アジアがん看護学会・国際がん看護学会カンファレンス2027）
- (2) IGCS 2027（国際婦人科癌学会2027年次世界会議）
- (3) SIGGRAPH Asia 2027（シーグラフアジア2027）
- (4) IEEE ITSC 2028（IEEE国際インテリジェント交通システム会議）
- (5) ICSE 2029（第51回ソフトウェア工学国際会議）
- (6) APFSSH 2029（2029年アジア太平洋手外科学会）

※ 各会議の概要は別紙をご参照ください。

東京での国際会議開催に当たり提供している支援

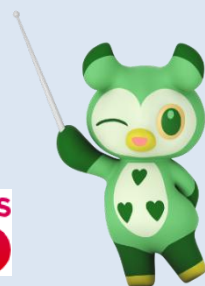
- ・会場借上費等の開催資金助成
- ・参加者に対する都内観光ツアーや日本文化体験プログラムの提供 など

詳細は下記ウェブサイトをご覧ください

<https://jp.businesseventstokyo.org/>



BUSINESS EVENTS
TOKYO



【本件に関する問い合わせ先】

- 都の支援内容に関すること

産業労働局 観光部 企画課

電話：03-5000-7317（代表）

- 個別会議に関すること

(公財)東京観光財団 コンベンション事業部

電話：03-5579-2684



**【AONS & ISNCC 2027
(アジアがん看護学会・国際がん看護学会カンファレンス2027)】**

会期・場所：2027年8月5日～7日、有明セントラルタワーホール & カンファレンス
主 催：Asian Oncology Nursing Society、International Society of Nurses in Cancer Care
参加者数：約1,050名（うち海外から約350名）
内 容：世界各国のがん看護に携わる関係者が集まり、最新の研究成果の共有や意見交換等を行う。

【IGCS 2027（国際婦人科癌学会2027年次世界会議）】

会期・場所：2027年11月4日～6日、東京国際フォーラム
主 催：International Gynecologic Cancer Society
参加者数：約4,000名（うち海外から約1,500名）
内 容：世界各国の婦人科癌に関わる関係者が集まり、最新の研究成果の共有や意見交換等を行う。

【SIGGRAPH Asia 2027（シーグラフアジア 2027）】

会期・場所：2027年11月30日～12月3日、東京国際フォーラム
主 催：ACM SIGGRAPH
参加者数：約10,000名（うち海外から約2,400名）
内 容：世界各国のコンピュータグラフィックスやインタラクティブ技術等に携わる関係者が集まり、最新の技術や研究成果について情報交換を行う。

【IEEE ITSC 2028（IEEE国際インテリジェント交通システム会議）】

会期・場所：2028年9月12日～15日、TAKANAWA GATEWAY Convention Center
主 催：IEEE Intelligent Transportation Systems Society (ITSS)
参加者数：約1,000名（うち海外から約700名）
内 容：世界各国のインテリジェント交通システム（ITS）の代表者・研究者・技術者が集まり、最新の技術について発表・議論する。

【ICSE 2029（第51回ソフトウェア工学国際会議）】

会期・場所：2029年4月22日～28日、グランドニッコー東京 台場
主 催：IEEE Computer Society、Association for Computing Machinery
参加者数：約2,000名（うち海外から約1,500名）
内 容：世界各国のソフトウェア工学に関わる関係者が集まり、最新の研究成果や実践事例について情報交換を行う。

【APFSSH 2029（2029年アジア太平洋手外科学会）】

会期・場所：2029年9月1日～9月4日、京王プラザホテル
主 催：Asian Pacific Federation of Societies for Surgery of the Hand
参加者数：約1,100名（うち海外から約600名）
内 容：アジア太平洋地域の手外科分野の関係者が集まり、最新の研究成果の共有や意見交換等を行う。

※ 会期順に掲載しています。

※ 上記内容は予定であり、実際の会期、参加者数等は今後変更される可能性があります。